

長崎市個別施設計画  
(保健施設)

令和3年3月  
令和5年4月改訂



## 目 次



1	保健施設の将来の方向性 .....	1
2	対象施設 .....	2
3	個別施設の現況及び将来の見込み .....	2
(1)	個別施設の状態等 .....	2
(2)	個別施設の方向性 .....	3
(3)	対策費用 .....	4

## 1 保健施設の将来の方向性

医療の空白時間帯である夜間、年末年始の診療サービス及び離島やへき地など、民間による医療が不足している地域の診療サービスを行い、市民の健康を維持します。

また被爆者が安心して生活できるよう被爆者の健康診断は継続して実施します。

### (1) 夜間急患センター

医療の空白時間帯である夜間及び年末年始に、軽症患者の救急医療を行う市内唯一の診療所であり、限られた医師（特に小児科医）で、初期から三次までの救急医療体制を確保するためには、これまで以上にすみ分けが必要です。初期救急を担う夜間急患センターの必要性は引き続き高く、患者数の見込みや医師の状況等を踏まえると、機能を維持する必要があり、交通アクセスを考慮し、市内中心部に1か所の配置とします。

### (2) 診療所（伊王島、高島、野母崎、池島、小口）

離島やへき地などの医療が不足している地域の診療サービスを行います。民間による代替も採算面から困難であるため、現行どおり、各1か所の配置とし、5か所とも配置しますが、他の施設との複合化や、患者数などの状況に応じて診療日数・運営方式の効率化を図っていきます。

### (3) 原子爆弾被爆者健康管理センター

被爆者の平均年齢が84歳を超えた現状からは、今後も、健康管理センターの利用は大幅に減少していくことが予想されます。

被爆者健康診断は、当該施設のみならず、公営及び民営の医療機関でも実施することができるため、健康管理センターは廃止とします。

#### 〈廃止の時期〉

今後も、当該施設の利用者が大幅に減少していくことが予想されることから、今後の見通しを精査し、廃止に向けた時期を検討するとともに、廃止に向けて、当該施設を縮小していきます。

※「長崎市公共施設の適正配置基準」（令和5年4月策定）より抜粋

## 2 対象施設

本計画では、市所有の公共建築物のうち、次の「保健施設」を対象としています。

2020年4月1日現在

No.	名称	所在地	建築年	床面積 (㎡)	2019年度 利用者数(人)
1	夜間急患センター	栄町 2-22	2001	509.68	11,938
2	伊王島国民健康保険診療所	伊王島町 2丁目 846-6	1987	250.25	5,616
3	高島国民健康保険診療所	高島町 1727-1	1980	922.18	1,821
4	野母崎診療所	野母町 2283-7	2002	5,218.76	19,390
5	池島診療所	池島町 1132-8	1971	155.04	936
6	小口診療所	琴海尾戸町 400-2	1999	36.12	637
7	原子爆弾被爆者健康管理センター	茂里町 2-41	1991	3,215.55	45,680

## 3 個別施設の現況及び将来の見込み

### (1) 個別施設の状態等

対象施設に係る最終改修履歴は次のとおり把握しています。

2020年4月1日現在

No.	名称	経過 年数	階数	改修時期・内容			
				耐震化	建築	電気	機械
1	夜間急患センター	18	1	新耐震	—	—	—
2	伊王島国民健康保険診療所	32	2	新耐震	—	—	—
3	高島国民健康保険診療所	39	2	旧耐震 (診断○)	2011 障害者用 トイレ	2012 受電設備	2003 空調機
4	野母崎診療所	17	3	新耐震	2018 外壁等	2020 非常用発電設備	2017 貸付施設 空調設備
5	池島診療所	48	2	旧耐震 (診断○)	2002 改築工事	—	—
6	小口診療所	20	1	新耐震	—	—	—
7	原子爆弾被爆者健康管理センター	28	8	新耐震	2016 外壁	2019 空調設備	2018 昇降機

## (2) 個別施設の方向性

共通編「4 対策の優先順位の考え方」及び「(1) 個別施設の状態等」を踏まえた個別施設の方向性は次のとおりです。

No.	名称	建築年	短期（～2022年）	中長期（～2029年）
1	夜間急患センター	2001	適正管理を行う	適正管理を行う
2	伊王島国民健康保険診療所	1987	適正管理を行う	適正管理を行う
3	高島国民健康保険診療所	1980	適正管理を行う	適正管理を行う
4	野母崎診療所	2002	適正管理を行う	適正管理を行う
5	池島診療所	1971	適正管理を行う	適正管理を行う
6	小口診療所	1999	適正管理を行う	適正管理を行う
7	原子爆弾被爆者健康管理センター	1991	適正管理を行う	適正管理を行う 廃止の時期について検討

※地区別計画ロードマップより抜粋

### (3) 対策費用

共通編「5 長寿命化等の実施計画」及び「(2) 個別施設の方向性」を踏まえた対策費用については、次のとおり見込んでいます。

<対策費用の見方>

【●●センター】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水					○					
外壁					○					
電気	15,000									
給排水		10,000								
空調		○								

- ・改修済・改修予定の事業の金額を記載しています。
- ・改修を予定している部位については、予定年度に「○」を記載しています。

※「○」を記載している改修予定事業については、改修年度・改修金額が確定した後、具体的な金額を明記します。

【夜間救急センター】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

2029年度までの、大規模改修の予定はありません。

【伊王島国民健康保険診療所】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水		○								
外壁	6,039									
電気								○		
給排水				○						
空調	290									

【高島国民健康保険診療所】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水			○							
外壁	11,100									
電気			○							
給排水						○				
空調						○				

【野母崎診療所】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

2029年度までの、大規模改修の予定はありません。

【池島診療所】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水		○								
外壁		○								
電気										
給排水				○						
空調			○							

【小口診療所】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

施設規模が小さいことから、安全性を確保できる必要最低限の維持・補修を行うこととします。

【原子爆弾被爆者健康管理センター】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気		2,997								
給排水										
空調							○			



長崎市個別施設計画  
(保健施設)

令和3年3月  
令和5年4月改訂  
長崎市

【問い合わせ先】

長崎市理財部資産経営室

電話:095-829-1412

FAX:095-829-1248

Email:shisankeiei@city.nagasaki.lg.jp